

幸せに生きるための手引き

ナレーション：西田敏行

監督：豪田トモ

生き直しなんて無理だと思っていませんか。
あなたには生き直す価値があります。
誰でも人生は変えられます。
あなたはこれから、どんな人生を歩みたいですか。



再犯防止・依存症脱却
——
生きなおしの現場を追った
ドキュメンタリー

上映会&セミナー 要予約

11月29日(土) 10:00~11:45

会場：産業貿易センター 会議室 B102号室(定員50名)

横浜市中区山下町2番地

※上映会&セミナー参加にはご予約が必要です / 資料代:500円

後援(順不同):神奈川県、横浜市

【第1部】

- 10:00 セミナー(受付開始 9:40~)
「生きなおしの応援～ワンネス財団の取り組み」
- 10:40 上映会「幸せに生きるための手引き」
- 11:10 現場スタッフのトークセッション
- 11:45 終了

【第2部】

- 12:00~13:30 家族向けセッション
- 13:45~個別相談会 ※事前予約先着順

お申込みは
こちら



ワンネス財団

Since 2000
生きがいを応援して20周年

心身の回復とウェルビーイングな生き直しを

お問合せ

ワンネス財団相談ダイヤル

0120-111-351 (月～金 10時から17時)



～家族の会～

ワンネスファミリーグループ

※予約不要・参加費無料

家族のための安心できる学びと交流の場。

悩みを話し合い、経験を語り合いながら、生きがいを育むきっかけをつくります。

施設利用の有無にかかわらず、どなたでもご参加いただけます。

横浜会場

毎月第3日曜日 13:30～15:30

※初めて参加される方は、始めに会の趣旨などを説明させて頂きますので、開催時間にお越し下さい。

※月によって会場が変わりますのでご確認の上ご来場ください。

■ 1/18・2/15

かながわ労働プラザ (1/18 第4会議・2/15 第10会議室)
〒231-0026 神奈川県横浜市中区寿町1丁目4

■ 3/15

横浜市社会福祉センター

〒231-8482 横浜市中区桜木町1-1

※オンライン開催も実施しています。

(会場開催とは日程が異なります)

詳細は右記のQRコードからご確認ください。



■ 主な対象者

- ・ 触法行為、非行、依存症、ひきこもりなどで悩みを抱えているご家族
- ・ 生きづらさを抱えているご家族

＼家族会に参加して得られる7つのイイト／

1. 自分と同じような悩みを抱えている人に出会える
2. 話を聞いてもらえ、他の家族の話を聞くことができる
3. 触法行為や依存症などの背景を学ぶことができる
4. 当事者との関わりに必要なことが分かる
5. 当事者の話を聞くことができる
6. 仲間ができて孤独じゃなくなる
7. 元気になる！



■ お問い合わせ

ワンネス財団相談ダイヤル

☎ 0120-111-351

電話受付時間 月～金 10:00～17:00

家族会の詳細や
最新情報はこちら



私たちワンネス財団は、罪に問われた者、非行少年、ひきこもりや依存症患者、そして家族の皆さまが「生きがいをもって生きなおす」ことを応援しています。2005年に奈良県で活動を開始し、2013年には沖縄県で初の施設を開設。現在は、奈良と沖縄を中心に障害福祉サービス事業所や法務省保護観察所登録自立準備ホーム等を運営しています。各施設には全国から利用者が訪れ、これまでのべ1,400名を超える人たちの応援を行ってきました。

また、自治体からの受託事業、農園事業、馬場運営事業、訪問看護事業を実施。さらに全国からの相談対応、各種団体や学校での講演・セミナー開催などを通じて、地域の生きがいづくりにも貢献しています。活動のキーワードは「ウェルビーイング」。こころ・からだ・つながりを良好にし、単に再犯や再依存を防ぐだけでなく、その人が自身の幸せを育んでいくことまでを応援します。

奈良、沖縄の各施設では様々なカリキュラムや生活支援を通じて個々の幸せを育むサポートを展開。生きなおした人が施設から地域に定着し、社会貢献し、犯罪や依存が減る社会を目指して、これからもウェルビーイングな生きなおしを発信していきます。

生きがいをもった 生きなおしの応援

ワンネス財団は、マイナスをゼロにするだけでなく、ゼロからプラスへと向かう人材育成を目指しています。セラピューティックコミュニティ(TC)で心理的安全性を確保し、仲間を尊重し応援し合う環境を作ります。

また、ポジティブ心理学や自然のなかでのアクティビティ、アート、農業、ホースセラピーを通じて自己と向き合い、人との絆を深めます。自分の強みを見つけ、ワクワクする感覚を大切にしたいカリキュラムを提供しています。



回復から成長、生き甲斐へと繋がる施設カリキュラムの流れ

01. 回復

回復し、強みに気付く

休息し、回復する。自身の声に耳を傾ける。強みの棚卸しをする。

02. トレーニング

社会性/対話力を身につける

ソーシャル・コミュニケーションスキルを身につける。リレーションシップを感じる。強みを知り、磨いてみる。

03. 実践・インターン

強みを行動に移す

企業や連携したプログラムを通じて社会の中で、強みを活かす感覚を知る。多様な生き方に触れる。

04. 面接・就労

行動と社会を繋げる

強みを活かし、社会の中でパーパスを実現する。生き甲斐に気付く。